

TOP | 太陽光発電 | 太陽電池セル・モジュール | シリコン | 太陽電池部材 | 太陽電池製造装置 | 風力発電 | 二次電池・素材
| 電気自動車・充電器 | 燃料電池 | 太陽熱利用 | 水力発電 | バイオマス | LED照明 | スマートグリッド | エネルギー管理
| その他エネルギー | 廃棄物 | リサイクル | 水処理 | 土壌浄化 | 大気汚染処理 | 環境事業 | 排出権 | 政策 | 統計資料

2017.12.8

ソルガム、タイの鉄鋼大手サイアムGとバイオ燃料事業で協力 2020年に年間1,500万トン木質ペレット生産目指す

ソルガムジャパンホールディングスは、タイの大手鉄鋼事業会社であるサイアムスチールグループ傘下のサイアムフォレストマネージメントカンパニーリミテッド(SFM)と、スーパーソルガムを原料としたペレットなどのバイオマス製品事業化に向けた実証試験栽培プロジェクトなどへ基本合意を締結した。

今回のプロジェクトでは、タイにおいてスーパーソルガムペレット、スーパーソルガムサイレージなど様々な製品化を目的とした実証試験栽培の実施・分析・検証を実施し、事業化実現に向けて取り組む。また、タイにおけるスーパーソルガムの栽培を通じ、栽培地域と地域農民の方々に利益をもたらす活動を行う。

SFMは、収穫したスーパーソルガムから日本市場向けにスーパーソルガムペレット、スーパーソルガムサイレージなどその他スーパーソルガムの製品のサンプルを製造する。製造されたサンプルは、顧客である日本国内の発電事業者へ提供し燃焼試験を実施する。

サイアムスチールグループでは傘下のSFM、またサイアムバイオマスプロダクト(SBP)が、エネルギー部門と位置付けられ、おもに海外や日本市場向けにバイオマス燃料の供給、バイオマス発電・太陽光発電・その他再生可能エネルギー事業を展開している。

とくにバイオマス燃料事業は、2020年の全世界における木質ペレット需要が5,000万トン～8,000万トンに上るとされる。これに対し、その供給は4,000万トンに満たないと予想されていることから、将来SFMとSBPは、同年までに年間1,500万トンの木質ペレットを生産供給体制を整える計画を進めている。SBPでは、SFMが調達・供給するバイオマス原料を、SBPが保有するバイオマス燃料生産工場で加工する。

◆ 企業別バックナンバー

◆ 地域別バックナンバー

◆ 掲載日別バックナンバー

関連記事

ソルガムジャパンホールディングス
バイオマス
タイ